

©バンダイ・サンライズ

HG
UNIVERSAL CENTURY

機動戦士
ガンダム ZZ

gunjap

MSZ-010 ZZ GUNDAM
A.E.U.G. PROTOTYPE TRANSFORMABLE MOBILE SUIT

BAN
DAI

BANDAI 2010 MADE IN JAPAN

この商品には、HGUC ダブルゼータガンダムがセットに入っています。ガンダムシリーズの最新機体として登場いたしますのでご了承ください。

Illustrated by Magaki Ryouji

Scanned by Dalong.net

MSZ-010 ZZ GUNDAM

A.E.U.G. PROTOTYPE TRANSFORMABLE MOBILE SUIT

MODEL NUMBER : MSZ-010
TOTAL HEIGHT : 19.86m
WEIGHT : 32.7t
TOTAL WEIGHT : 68.4t
GENERATOR OUTPUT : 7,340kw
MATERIAL : GUNDALIUM ALLOY
ARMAMENTS : HI-MEGA CANNON
DOUBLE VULCAN
BEAM CANNON / HYPER BEAM SABER
DOUBLE BEAM RIFLE
MISSILE LAUNCHER

G-FORTRESS
TOTAL LENGTH : 30.13m
TOTAL WIDTH : 18.52m

© 創通・サンライズ



1/144 SCALE

HG
UNIVERSAL CENTURY

機動戦士
ガンダム ZZ

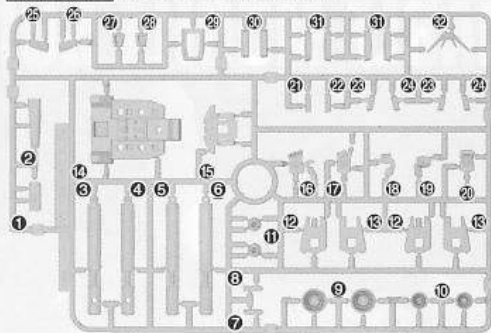
BANDAI 2010 MADE IN JAPAN ●写真の完成品は塗装してあります。

0163276

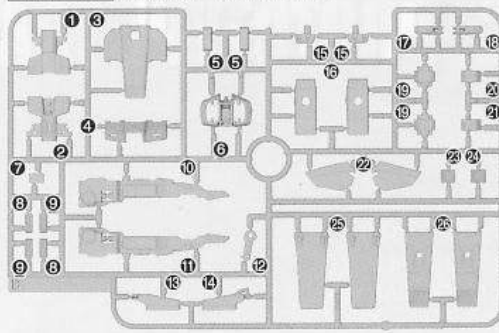
**BAN
DAI**

パーツリスト (×印は使用しないパーツです。)

Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



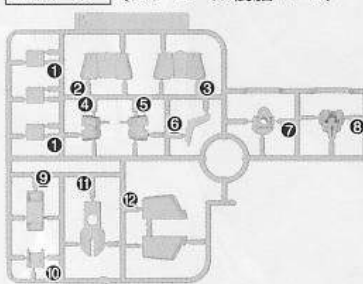
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



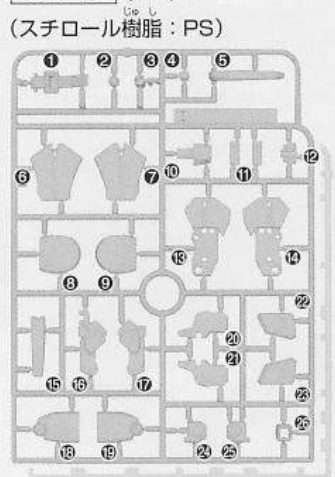
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



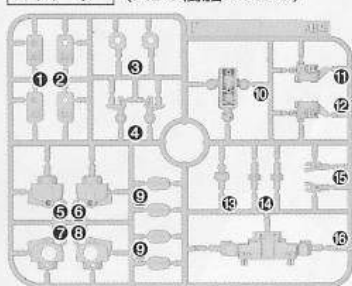
Dパーツ (スチロール樹脂: PS)



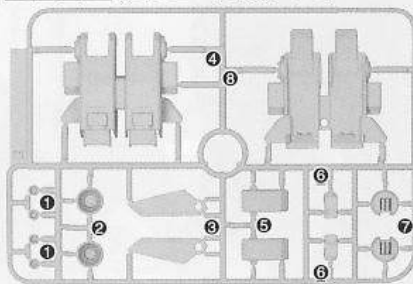
Eパーツ (×2) (スチロール樹脂: PS)



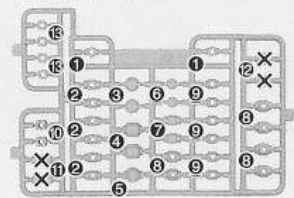
Fパーツ (ABS樹脂: ABS)



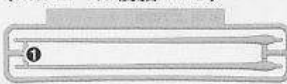
Gパーツ (スチロール樹脂: PS)



＜PC-132ABC＞
(ポリエチレン: PE)



SB1パーツ
(スチロール樹脂: PS)



●シール……………1

《ご購入のお客さまへ》部品をこわしたり、なくした時は、「部品注文カード」に必要な部品の記号/番号/数量をはっきり書いて切り取り、郵便局で定額小為替をお買い求めいただき、封書(裏面に必ず、お客さまのお名前、年齢、ご住所を明記してください。)にて下記までお申し込みください。なお、やむをえず部品注文カードをご使用できない場合には発送が遅れる場合がございます。ご了承ください。又、部品注文カードはコピー(拡大含む)での使用も可能です。代金は、料金表通りです。定額小為替は無記入(白紙)で同封してください。なお、部品の形状・重量で郵送料に過不足が生じるときがあります。部品発送の際に表記額を超える時は不足分を請求、表記額未満の時は残額をお返しいたします。また、在庫がない場合には注文をお断りする場合がございます。その際は、お送り頂きました代金(為替)を返送いたします。但し、それ以外に掛った手数料等は、お客様負担になりますので、ご了承の程、何卒よろしくお願い致します。もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、商品名を書いて、下記まで封書にてお送りください。良品と交換させていただきます。ご記入頂きました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用いたしません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくは<http://bandai-hobby.net>より▶お客様へ▶相談センターのお知らせ▶「**■**部品が必要になったらこちらのページをご覧ください。」をご参照ください。

■申し込み先 (株)バンダイ静岡相談センター
〒420-8681 静岡県静岡市葵区長沼500-12 TEL 054-208-7520

《料金表》●部品代、送料は切り取った1個の料金です。

部品番号	取扱説明書	シール	その他の部品
部品代	100円	40円	各40円
郵送料	200円	80円	120円

・電話受付時間 月～金曜日
(祝日を除く) 10時～16時
・電話番号はよく確かめてお間違いのないようご注意ください。

FOR USE IN JAPAN ONLY.

部品注文カード 0163276

1/144SCALE HG UC
ダブルゼータガンダム

必要な部品の記号・番号・数量をかく

✂

●注文された理由(○で囲む)(こわした/なくした)
 ・日中ご連絡可能な電話番号 ・年齢
 () () () () () () () () () () () ()
 R2095912 '10.06

2010.06/T・ON ※コピー使用可

注意

必ずお読みください

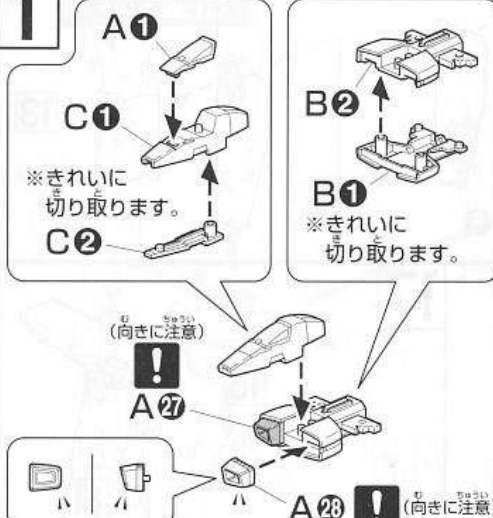
- とがった部品がありますので、8才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

 ・接着をするところ	 ・シールの番号	 ・デカールの番号	 ・反対側に取り付けるパーツ	 ・高側と同じパーツを取り付ける	 ・向きに注意して取り付ける	 ・ビスの締めすぎに注意
 ・切り取る場所	 ・部品を数値の個数作ります	 ・先に組み立てます	 ・後に組み立てます	 ・数値に合わせて回転させます	 ・どちらかを選んで取り付ける	 ・反対側も同じように動かします

1



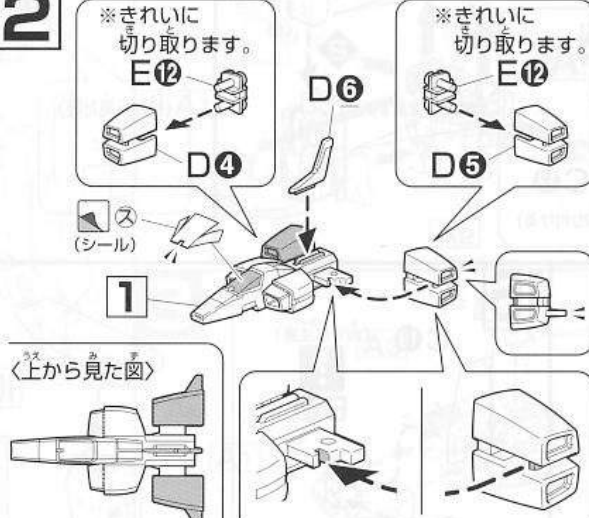
※きれいに切り取ります。

※きれいに切り取ります。

(向きに注意) !

! (向きに注意)

2



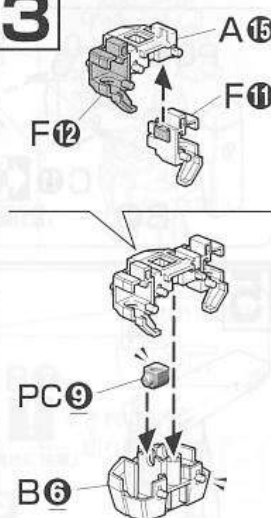
※きれいに切り取ります。

※きれいに切り取ります。

1

〈上から見た図〉

3



A16

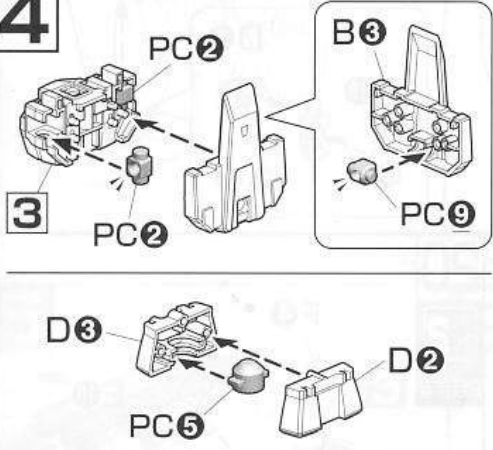
F11

F12

PC9

B6

4



PC2

B3

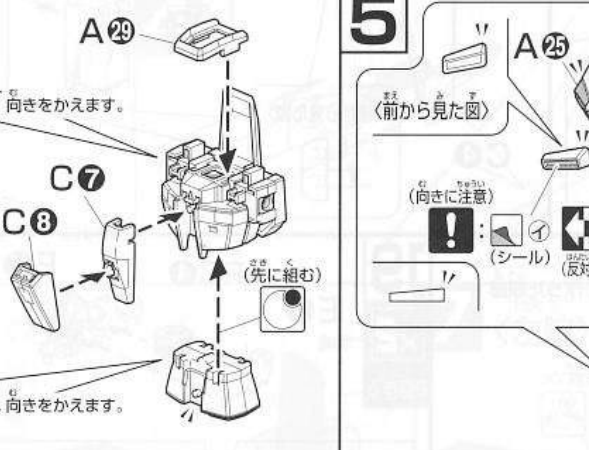
PC9

D3

PC5

D2

5



A25

B4

A26

B5

B5

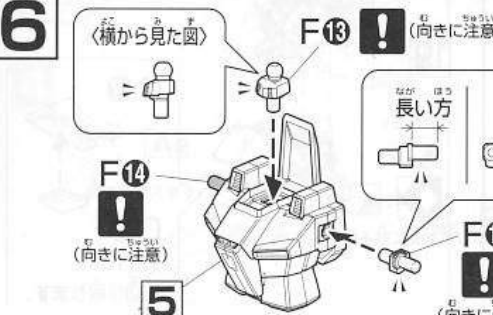
4

(向きに注意) !

(シール)

(反対側に貼るシール)

6



〈横から見た図〉

F13 ! (向きに注意)

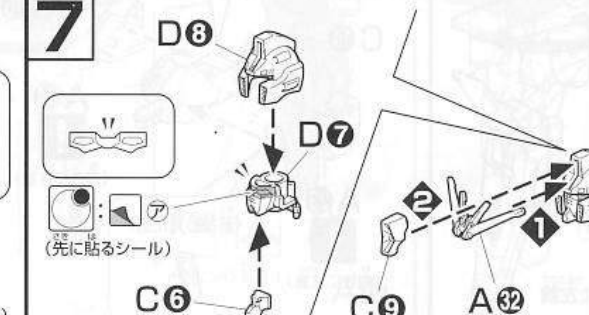
F14 ! (向きに注意)

F14 ! (向きに注意)

5

長い方

7



D8

D7

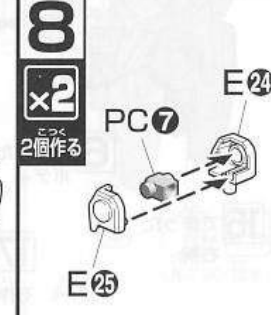
C6

C9

A22

(先に貼るシール)

8



PC7

E24

E25

x2
2個作る

9
x2
こつく 2個作る

(向きに注意)
! B19

〈横から見た図〉

E23 (後に組む) 8 E22

10
x2
こつく 2個作る

B25 PC13

B26
※きれいに切り取ります。

11
x2
こつく 2個作る

F3 PC13

〈横から見た図〉 (向きに注意)
! F1 F2

向きをかえます。

12
x2
こつく 2個作る

11: ! (向きに注意)
E21

PC6 (後に組む)

E20

13
x2
こつく 2個作る

PC10 E26

〈横から見た図〉

1 9

2

PC1 12

B16 C11 C12 (反対側に取り付け)

向きをかえます。

14

(向きに注意)
! B15

〈横から見た図〉

C18 C5

10 13

15

14

D1 A16

16

C19 (向きに注意)
! B15

〈横から見た図〉

C4

10 13

17

16

D1 A19 A20

18

7 で作った 頭部

6 で作った ボディ

15 で作った 右腕

17 で作った 左腕

19
x2
こつく 2個作る

E17 PC4 E16

C14 A24 (向きに注意)
! A23 (向きに注意)

〈前から見た図〉

20
x2
こつく 2個作る

F4 E10

19

(シール) ケ

ク (反対側に貼るシール)

C17 C16
※きれいに切り取ります。

21
 ×2
 コップ
 2個作る

E14
 PC8
 PC9
 PC8

E1
 E10

向きをかえます。

22
 ×2
 コップ
 2個作る

(向きに注意)
 B8
 B9

E16

(両側取り付ける)
 E11
 E6
 (向きに注意)
 E7

23
 ×2
 コップ
 2個作る

E11
 E6
 E7

(両側取り付ける)
 (向きに注意)

A12・A13
 PC2

24
 ×2
 コップ
 2個作る

E19
 PC8
 E10

A12・A13
 PC2

25

E8
 A31
 A8

(向きに注意)
 A8

F9

26

E9
 A31
 A22
 F9

(向きに注意)
 A8

F9

27

24
 25
 26
 23

29

28
 27
 20
 B22

(切り取る)

(向きに注意)
 B21
 A30
 B17

(横から見た図)

30

E9
 A31
 F9

(前から見た図)

A7
 F9

(向きに注意)

31

A31
 E8
 A21
 F9

(向きに注意)
 A8

F9

28

F6
 PC3
 F8

32

24
 30
 31
 23

34

33
 32
 20
 B22

(切り取る)

(横から見た図)
 B20
 A30
 B18

(向きに注意)

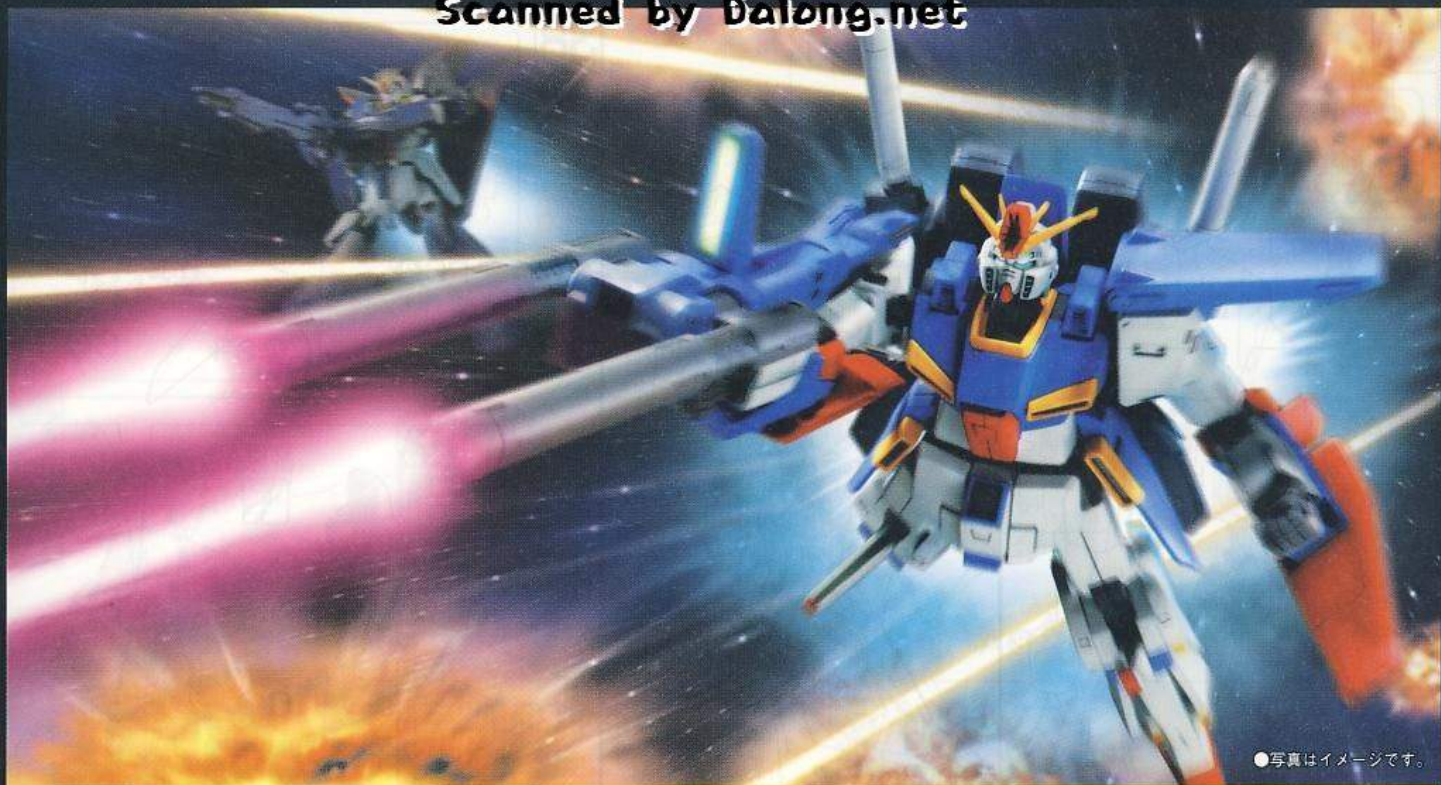
35

D11
 F10
 PC2
 D10
 D9
 D12

向きをかえます。

33

F7
 PC3
 F6



●写真はイメージです。

MSZ-010 ダブルゼータガンダム

MSZ-010 ZZガンダムは、TV作品「機動戦士ガンダムZZ」に登場する可変分離型試作MSである。U.C.0088年。グリプス戦役に第三勢力として割り込んで来たアクシズは、ティターンズとエゥーゴ双方の疲弊を待ち、ティターンズの敗北を見極めるや、ネオ・ジオンを名乗って各コロニーに制圧部隊を派遣した。第一次ネオ・ジオン戦争（ハマーン戦争）の幕開けである。U.C.0089年初頭、地球連邦政府からサイド3の譲渡を受けたハマーン・カーンは、ジオン共和国のコロニー「コア3」をネオ・ジオンの新たな拠点と定める。ところが、ネオ・ジオンに反抗するジオン共和国の住民らが引き起こした内乱に乗り、フルツォ、ラカンらを腹心とするグレミー・トトがハマーンに叛旗を翻す。即座に実行したハマーン暗殺には失敗するも、すぐさまアクシズを急襲、制圧すると同時に、反ハマーン勢力を糾合して指揮下に収めてしまった。かくしてネオ・ジオンは分裂し、互いの正統性を巡る対立は軍事衝突へと発展していた。ジュード・アーシタとルー・ルカは、ハマーンの際を衝いてジオンの象徴たるミネバ・ザビを誘拐すべく、隕石に偽装したZZガンダムとZガンダムでコア3に潜入する。しかし、犠牲を厭わぬハマーンの氣迫に圧された二人は、ミネバの拉致をあきらめ、脱出せざるを得なくなってしまった。「ルー、逃げるぞ!!」ジュードたちは偽装を解き、コア3から離脱しようとするが、マッシュマー・ゼロが駆るザクⅢ改の猛進に迎撃を余儀なくされる。「ここは構わないで、ジュードはネェル・アーガマに!!」「すまない! 死ぬなよ、ルー!!」艦隊の長距離砲の火線が交錯するなか、アーガマ隊の危機を感じたジュードは帰還を急いだ。その頃、ジュードらの回収とグレミー軍への牽制のためコア3の宙域に接近し、ハマーン艦隊との間に割り込む形となったラビアン・ローズとネェル・アーガマに対し、グレミー艦隊が攻撃を開始。MS部隊を差し向けていた。ガンダムMk-II、百式、メガライダーが迎撃に出るものの、防衛線はフルツォのクィン・マンサによって瞬く間に突破されてしまった。果たしてジュードは間に合うのか?!

HGUCシリーズラインナップ

※この商品には、「HGUC ダブルゼータガンダム」が1セット入っています。

変形、合体、高機動、さらに進化するガンダムZZの登場MSを体感せよ!!



A.E.U.G.



NEO ZEON

ウェイブライダーへの変形機能も持ち宇宙空間から重力下まで連続運用が可能な汎用性を持つ機体。

HGUC No.041 ゼータガンダム

ガンダムMk-IIにGディフェンサーからコクピットブロックを除いたアーマメントユニットを装着した状態。

HGUC No.035 スーパーガンダム

可変分離MS。分離させたそれぞれを戦闘機として運用するというコンセプトで試作された機体。

HGUC No.015 パウ

エゥーゴとAE（アナハイム・エレクトロニクス）社が極秘裡に推進する「Zプロジェクト」によって開発されたMS。

HGUC No.005 百式

リック・ディアスの強化型で、背部のバインダー、リアスカートなどが換装され高出力仕様になっている。

HGUC No.094 シュツルム・ディアス

アステロイドベルトに潜伏していた旧公国軍残党であるアクシズ=ネオ・ジオンが「ザク」の最終型として開発したMS。

HGUC No.014 ザクⅢ

MSZ-010 ZZ GUNDAM

「ZZ(ダブルゼータ)ガンダム」は、エゥーゴが推進する「Zプロジェクト」によって開発された試作型の変型MSである。いわゆる「ハマーン戦争」期において、連邦軍の遊撃部隊として獅子奮迅の活躍を見せたアーガン部隊のZガンダム、ガンダムMk-II、百式を含む「ガンダムチーム」の中核MSとして活躍した。基本コンセプトは攻撃力と汎用性を最大限に追求した機体であり、一年戦争時のガンダムとGメカの機能を組み合わせたとような設計が施されている。上半身と下半身に分離したパーツにそれぞれコア・ファイターを組み合わせることで、「コア・トップ」(上半身とダブル・ビーム・ライフル、コア・ブロックによって構成される戦闘機形態。出力は落ちるが、コア・ブロックがなくとも運用可能)、「コア・ベース」(下半身とコア・ブロックによって構成される攻撃機形態。出力は充分だが、コア・ブロックがないと制御できない)という、2種類の航空/宇宙攻撃戦闘機となり、それぞれ強力なビーム兵器やミサイルを多数装備する。また、「Gフォートレス」(ZZガンダムの重戦闘機形態。MSから分離せずにそのまま変形可能)形態にも変形可能で、その場合の総推力は、MS形態時の約1.5倍という、驚異的な機動性を発揮する。コア・トップとコア・ベースがドッキングする際、いずれかのコア・ファイターを分離してそのままドッキングすることも可能だが、アーガン部隊においては、メイン・パイロット

のジドー・アークが機目のコア・ファイターに搭乗して新たにドッキングするという運用が多かったようだ。この時期のMSは、各陣営ともに高出力と高火力を主眼とする多機能化された機体を投入する傾向にあり、武装や運用面においても、過剰ともいえる恐竜的進化のただ中であつた。実際、ビーム兵器やミサイルの装備数増加、サイコミュ系制御装置の採用など、最先端の技術がこれでもかと詰め込まれたMSが多数ロールアウトしている。このZZガンダムも同様の傾向に沿った機体であることは論を待たず、デフォルト状態での武装や機動装備を最大出力で継続的に稼働させた場合、その作戦行動時間は15分にも満たないとさえいわれている。これは、最強の武装である頭部の「ハイメガ・キャノン」が、エネルギーの大半を消費するというリスクな武装であることが最大の要因ではあるが、この機体を当時の「最強」たらしめていることも事実であり、そのアンビバレンツさも含め、ZZガンダムの特徴となっている。ただし、運用面での柔軟さと整備性の劣悪さを重りにかけるような側面もあつて、大規模な艦隊で複数運用するよりは、小規模な遊撃隊においてこそ、そのフレキシビリティを存分に発揮する機体と言えそうだ。



ミサイルポッド

バックパックの先端に装備された3×7のマイクロミサイルは、対MS兵器としても充分な威力を発揮する。ポッドの基部は規格化されており、別の装備との換装も可能。

ハイメガ・キャノン

ZZガンダムが頭部に装備する最強の武装。MS形態時にバックパックとなるジェネレーターブロックと直結した専用回路を経由して、暴発寸前まで充填したエネルギーを一挙に放出する。使用後は一定時間機体が稼働不能となる。

ハイパー・ビーム・サーベル
/ビーム・キャノン

通常のビーム・サーベルの数倍の威力と長さを持つビーム刃を生成することが可能。また、バックパックに装備したままジェネレーター直結型のビーム砲としても使用可能。

ショルダースラスタアーマー

肩部の装甲としての機能以外にも、AMBAC装備として機体の機動性を向上させるほか、主に大気圏内においては空力制御装備として機能する。コア・トップおよびGフォートレス形態時に前面の複雑な形状による空気抵抗を能動的に減減することができる。

ウイングシールド

コア・トップおよびGフォートレス形態時の主翼および垂直翼として機能するほか、据え付けタイプのシールドとしての強度も確保している。

ダブル・ビーム・ライフル

高出力のビーム砲を連装する携行火器。コア・トップおよびGフォートレスの機首を構成するパーツでもあり、コクピットを内装するほか、実は宇宙空間であれば単独でもある程度の自律航行が可能。

ニーブロックアーマー

ZZガンダムの脚部の複雑な変形を支える最重要ブロック。変形機構のみならずスラスタも内蔵する上、重力下ではもっとも負担が大きい部位でもある。

コア・ファイター

変形・合体してZZガンダムの腹部を構成するメインコクピットとなるほか、各形態でも主要な動力源かつ制御装置であり、さらに脱出装備でもある小型航空/宇宙戦闘機。型式番号はFXA-07GB。



Gフォートレス

ZZガンダムの重戦闘機形態。MSから分離せずにそのまま変形可能。



SPEC
 型式番号: MSZ-010
 頭頂高: 19.86m
 本体重量: 32.7t
 全備重量: 68.4t
 ジェネレーター出力: 7,340kw
 装甲材質: ガンダリウム合金
 武装: ハイメガ・キャノン
 ダブル・バルカン
 ビーム・キャノン
 (ハイパー・ビーム・サーベル)
 ダブル・ビーム・ライフル
 21連装ミサイル・ランチャー

Gフォートレス形態時
 全長: 30.13m
 翼幅: 18.52m

○一部の写真にバンダイプラモデルアクションベース1(別売り)を使用しています。

36 (向きに注意) **35** で作った腰部

! **B24** (横から見た図)

! **B23** (向きに注意)

34 で作った左脚

29 で作った右脚

37 **18**

36

38

G6 **G3** **PC2** **G3** **G4**

C18 (切り取る) 向きをかえます。

G8 **C18**

PC9 (両側取り付ける) (後に組む)

39 **G6** **x2** (2個作る) **G7**

38 **G1** **G1**

G2

40 **39** で作ったバックパック

C3 **1** **2**

※バンダイプラモデルアクションベース1 (別売り) 差し込み用 BA3-B10 を使用してディスプレイできます。

41 **x2** (2個作る)

E4 **E3** **E2**

42 **SB1** **1**

41 で作ったハイパー・ビーム・サーベル

(選んで取り付ける)

43 (後に組む)

B11 **B12** **B10** **B13** **B14**

44 **43**

〈横から見た図〉

A3・A6

F15 ! (向きに注意)

A11

A4・A6

A11

F15 ! (向きに注意)

〈横から見た図〉

45 **46**

A2

サ (シール)

44

D1

A17

※手首は外しておきます。

〈横から見た図〉

45

A18

で作ったダブル・ビーム・ライフル

シール

1 コア・トップ/コア・ベース/Gフォートレス への変形

へんけい

D

A

B

C

E

※ダブル・ビーム・ライフルは外しておきます。

2

先に外す

A1

A2

A3

A

F16

3

〈横から見た図〉

A1

A3

B7 !

※きれいに切り取ります。

(向きに注意)

2

4

180° (180°回す)

5

4

3

A2

向きをかえます。

6 みぎうで 〈右腕〉

(180°回す)

180°

B

A10

90° (先に90°回す)

7 ひだりうで 〈左腕〉

(180°回す)

180°

C

A10

90° (先に90°回す)

8

6 みぎうで <右腕>

7 ひだりうで <左腕>

5

コア・トップの完成

※バンダイプラモデルアクションベース1 (別売り)差し込み用 BA3-B10を使用してディスプレイできます。

9

E

※ウイングをよけながら回転します。

F

H

G

180° (両脚180°回す)

10

みぎあし <右脚>

G

G1

G2

G3

G4

11

A9

10

G2

G1

G3

G4

向きをかえます。

12

ひだりあし <左脚>

H

H1

H2

H3

H4

A9

H2

H1

H4

H3

向きをかえます。

13

F

ひだりあし <左脚>

12

11

みぎあし <右脚>

14

13

90° (90°回す)

90° (90°回す)

90° (90°回す)

90° (90°回す)

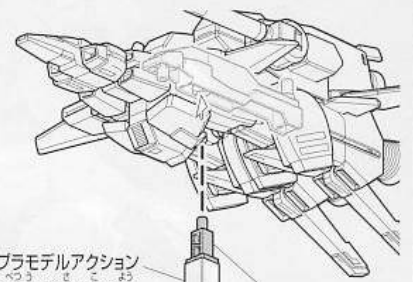
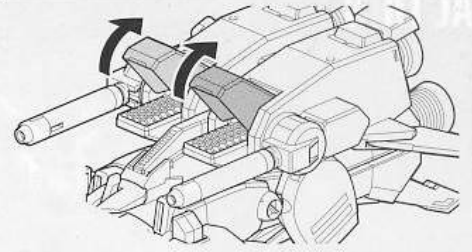
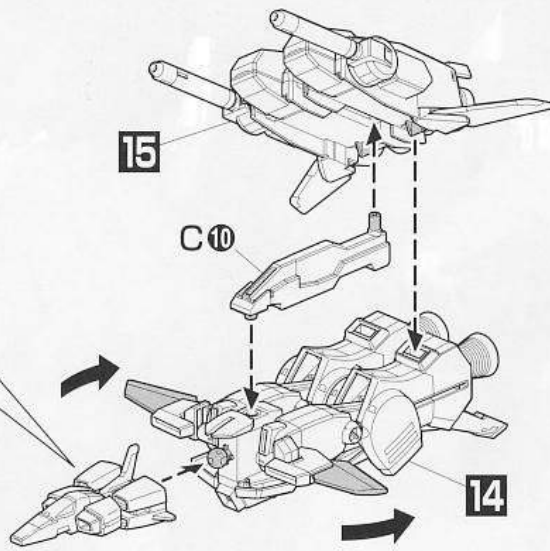
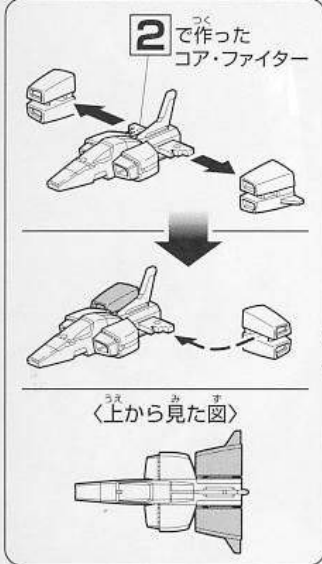
向きをかえます。

15

D

両側動かす

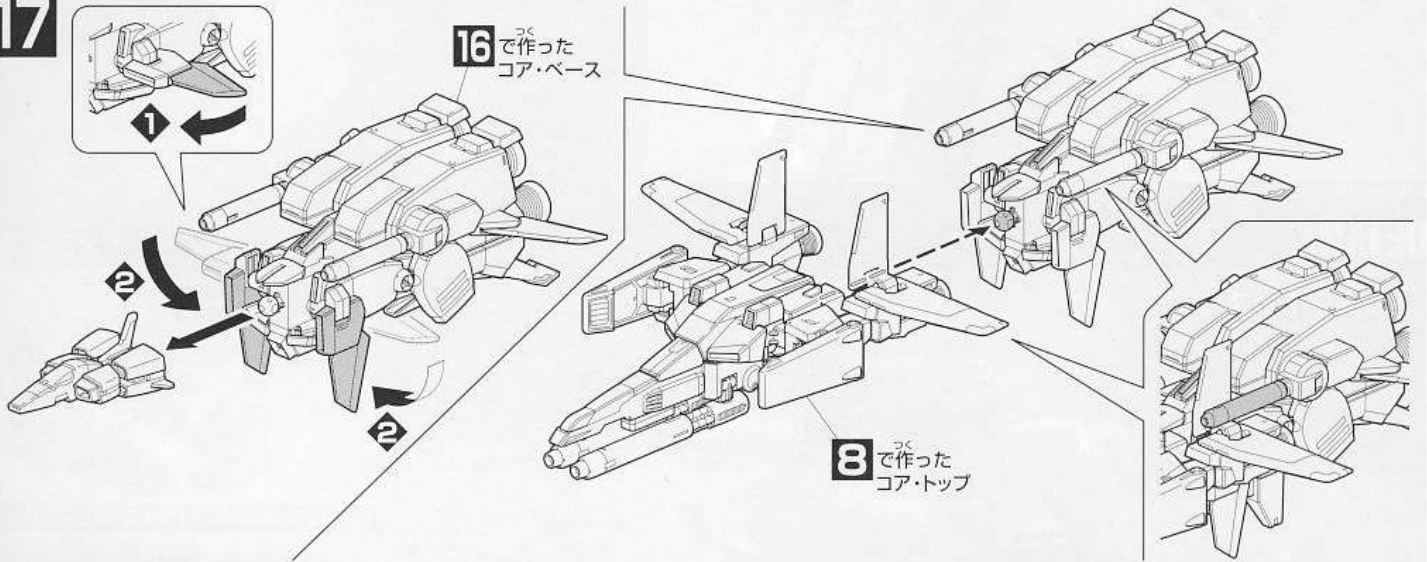
16 コア・ベースの完成



※バンダイプラモデルアクション
ベース1 (別売り) 差し込み用
BA3-B1⑩を使用してディス
プレイできます。

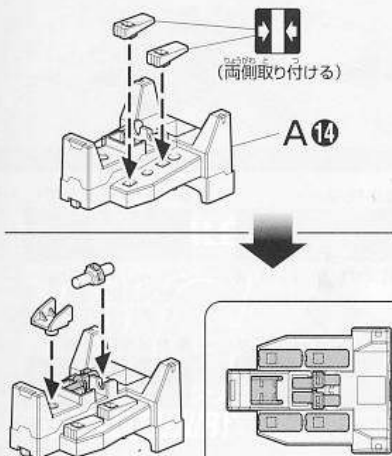
BA3-B1⑩は
90°回して付けます。

17



18 Gフォートレスの完成

※Gフォートレス形態時、余ったパーツを
取り付けることができます。

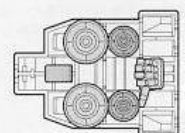
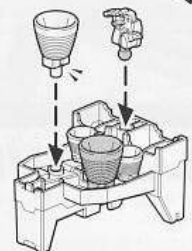
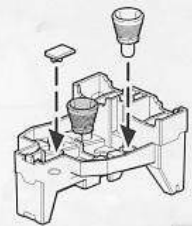


向きをかえます。

※バンダイプラモデルアクション
ベース1 (別売り) を使用して
ディスプレイできます。

19

※MS時、余ったパーツを
取り付けることができます。





●一部の写真はバンダイプラモデルアクションベース1(別売り)を使用しています。

DETAIL

ディテール

Gフォートレス



フレーム用ベース



Gフォートレスのディスプレイを安定させるフレーム用ベースが付属。



各形態で使用しないパーツをフレーム用ベースにセットすることが可能。

コア・トップ



コア・ベース



コア・ファイター



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご確認ください。

※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。

※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。

●胸部等:

コバルトブルー(100%)
+ホワイト(少量)

●ライフル・銃身等:

グレー(90%)
+ブラック(10%)

●頭部アンテナ等:

イエロー(70%)
+オレンジイエロー(30%)

●コア・ファイター
キャノピー前部等:

ブラック(100%)

●腕・脚部等:

ホワイト(100%)
+イエローグリーン(極少量)
+ミディアムブルー(極少量)

●キャノピー下地:

シルバー(100%)

●足先等:

モンザレッド(100%)

●キャノピー上塗り:

スモークグレー(100%)

●バックパック等:

コバルトブルー(60%)
+ホワイト(25%)
+ミッドナイトブルー(15%)

●カメラアイ等:

クリアグリーン(100%)